

訂 正

日本史

記 号 (K)

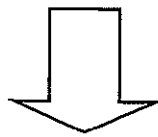
下枠の内容を一字一句正しく板書してください。
板書した訂正内容に誤りがなにかを必ず複数の監督者で
照合してください。

<訂 正>

「日本史」

6 ページ 上 から 4 行目

(誤) (イ) 有馬晴信



(正) (イ) 小西行長

以 上

日 本 史

注 意 事 項

- I 試験開始の指示があるまで問題用紙を開いてはいけません。
- II 解答用紙はすべて黒鉛筆(HB)〈シャープペンシルは、HB 0.5 mm 以上の芯であれば使用可〉で記入することになっています。
(万年筆・ボールペン・サインペンなどを使用してはいけません。)
- III 解答用紙右端の出席票に印刷されている受験番号を確認してください。間違いがなければ氏名欄に署名し、切取線から切り離してください。
- IV 試験時間は 60 分です。
- V 問題は 11 ページで大問 4 問です。

マーク記入上の注意

1. 解答欄にマークするときは、HBの黒鉛筆で次の正しい例のように、濃く正確にぬりつぶしてください。

2. マークのしかた

(ア) 正しい例

a 解答が1つの場合、例えばイと解答するときは

(1)

ア	イ	ウ	エ	オ
---	---	---	---	---

 のように、マークしてください。

b 解答が2つの場合、例えばイとウと解答するときは

(1)

ア	イ	ウ	エ	オ
ア	イ	ウ	エ	オ

 または (1)

ア	イ	ウ	エ	オ
ア	イ	ウ	エ	オ

 のように各1つずつマークしてください。

(イ) 悪い例

<table border="1" style="border-collapse: collapse;"> <tr><td style="text-align: center;">(1)</td><td style="text-align: center;">ア</td><td style="text-align: center;">イ</td><td style="text-align: center;">ウ</td><td style="text-align: center;">エ</td><td style="text-align: center;">オ</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">(2)</td><td style="text-align: center;">ア</td><td style="text-align: center;">イ</td><td style="text-align: center;">ウ</td><td style="text-align: center;">エ</td><td style="text-align: center;">オ</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">(3)</td><td style="text-align: center;">ア</td><td style="text-align: center;">イ</td><td style="text-align: center;">ウ</td><td style="text-align: center;">エ</td><td style="text-align: center;">オ</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">(4)</td><td style="text-align: center;">ア</td><td style="text-align: center;">イ</td><td style="text-align: center;">ウ</td><td style="text-align: center;">エ</td><td style="text-align: center;">オ</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">(5)</td><td style="text-align: center;">ア</td><td style="text-align: center;">イ</td><td style="text-align: center;">ウ</td><td style="text-align: center;">エ</td><td style="text-align: center;">オ</td></tr> </table>	(1)	ア	イ	ウ	エ	オ	(2)	ア	イ	ウ	エ	オ	(3)	ア	イ	ウ	エ	オ	(4)	ア	イ	ウ	エ	オ	(5)	ア	イ	ウ	エ	オ	<p>○印でかこむ。</p> <p>全部をぬりつぶしていない。</p> <p>レ印をつける。</p> <p> 印をつける。</p> <p>1欄に2つ以上マークする。</p>	<p>} このような記入をしてはいけません。</p>
(1)	ア	イ	ウ	エ	オ																											
(2)	ア	イ	ウ	エ	オ																											
(3)	ア	イ	ウ	エ	オ																											
(4)	ア	イ	ウ	エ	オ																											
(5)	ア	イ	ウ	エ	オ																											

3. 一度記入したマークを訂正する場合は、消しゴムで完全に消してから記入しなおしてください。

(1)

ア	イ	ウ	エ	オ
---	---	---	---	---

 のように×印をしても消したことはありません。

4. 解答用紙を折り曲げたり、破ったり、また汚したりしないでください。

〔 I 〕 次の(A)～(E)各文の(1)～(10)に入れるのに最も適当な語句を下記の語群から選び、その記号をマークしなさい。

- (A) 1862年、(1)藩主の父が勅使を奉じ藩兵を率いて江戸に入り、幕府に改革を要求した。その結果、幕府は徳川慶喜を將軍後見職に、前越前藩主の(2)を政事総裁職に任命した。
- (B) 王政復古の号令により新政府が樹立されると、將軍や摂政などが廃止され、総裁、議定、(3)の三職が新設された。(3)に任じられた大久保利通は、1873年に(4)に就き、殖産興業や地方行政などを担当し、1875年には地租改正事務局総裁も兼ねた。
- (C) 立憲政友会総裁の高橋是清の内閣が短期間で退陣して非政党内閣が続くなか、1923年(5)午前11時58分に関東大震災が発生した。第2次山本権兵衛内閣は帝都復興院を置き、総裁に後藤新平を任じたが、(6)により総辞職した。
- (D) 1940年に大政翼賛会が結成され、総裁には首相の(7)が就任した。この内閣では翌年に日ソ中立条約が締結された。その後、1945年(8)にソ連はこれを無視して日本に宣戦布告し、その翌日にはアメリカが長崎に原子爆弾を投下した。
- (E) (9)年、日本民主党と自由党が合同して自由民主党が結成され、翌年、初代総裁に首相であった鳩山一郎が選出された。この内閣では(10)が調印され、日本の国連加盟が実現した。

〔語群〕

- | | | |
|--------------|-------------|------------|
| (ア) 虎の門事件 | (イ) 松平慶永 | (ウ) 8月6日 |
| (エ) 近衛文麿 | (オ) 8月9日 | (カ) 土佐 |
| (キ) 参謀 | (ク) 12月8日 | (ケ) 薩摩 |
| (コ) 堀田正睦 | (サ) 参与 | (シ) 日ソ共同宣言 |
| (ス) 日米安全保障条約 | (セ) 共和演説事件 | (ソ) 内務卿 |
| (タ) 9月1日 | (チ) 1950 | (ツ) 阿部信行 |
| (テ) 日中平和友好条約 | (ト) 工部卿 | (ナ) 1957 |
| (ニ) 納言 | (ヌ) 平沼騏一郎 | (ネ) 8月8日 |
| (ノ) 1955 | (ハ) 張作霖爆殺事件 | (ヒ) 長州 |
| (フ) 松平容保 | (ヘ) 農商務卿 | (ホ) 3月10日 |

〔Ⅱ〕 次の(A)～(C)各文の(1)～(10)に入れるのに最も適当な語句を下記の語群から選び、その記号をマークしなさい。

- (A) 戦国時代から江戸時代にかけての京都の様子を描いた絵画を、洛中洛外図という。織田信長から越後の武将(1)に贈られたと伝わる屏風形式のものが特に優れており、国宝に指定されている。作者は安土城や大坂城の障壁画を手がけた(2)とされ、雄大な構図や装飾的な画風は、武将や豪商が力をもったこの時代の雰囲気をよく表している。画面の中には、華美な服装をした人々がくりひろげる(3)など、室町時代末期の京都の四季の行事や人々の風俗が描かれている。
- (B) 室町時代に(4)が創始した^{わび}侘茶を様式として完成させたのが、千利休であった。豊臣秀吉の命を受け、利休によって作られたとされる茶室(5)は、簡素な空間のなかで心の平安を得る「わび」の精神を体現している。江戸時代に入ると、茶の湯は庶民にも普及し、工芸の発達をうながした。陶芸では、現在の佐賀県有田の陶工(6)が赤を主調とする上絵付法を考案した。また、漆工芸では、金粉や銀粉で繊細な装飾をほどこす技術である(7)により、名品が多く作られた。
- (C) 元禄時代、政治の安定と経済の活発化を背景に、美術や工芸はさらなる発展を見せた。京都では、「色絵藤花文茶壺」のような華麗な色絵陶器で公家や寺社・武士の人気を得た(8)が、京焼の祖となった。また、「見返り美人図」で知られる江戸の絵師(9)は、女性風俗を描いたすぐれた浮世絵を木版で大量生産し、絵画の大衆化に貢献した。こうした美術品や工芸品は、長崎の出島からヨーロッパに輸出され、王侯貴族や富裕層に珍重された。開国後には、1867年に(10)で開かれた万国博覧会などで広く知られるようになり、現地の美術家たちに大きな影響を与えた。

〔語群〕

- | | | |
|-----------|-----------|-------------|
| (ア) 蒔絵 | (イ) 加藤景正 | (ウ) 古田織部 |
| (エ) 野々村仁清 | (オ) ロンドン | (カ) 上杉謙信 |
| (キ) 娘浄瑠璃 | (ク) 濃絵 | (ケ) 大徳寺大仙院 |
| (コ) 狩野探幽 | (サ) 村田珠光 | (シ) 武田信玄 |
| (ス) 催馬楽 | (セ) 尾形乾山 | (ソ) パリ |
| (タ) 菱川師宣 | (チ) 狩野正信 | (ツ) 酒井田柿右衛門 |
| (テ) 鈴木春信 | (ト) 毛利元就 | (ナ) 大和絵 |
| (ニ) 狩野永徳 | (ヌ) 風流踊り | (ネ) 東求堂同仁齋 |
| (ノ) 今井宗久 | (ハ) 本阿弥光悦 | (ヒ) ウィーン |
| (フ) 沈寿官 | (ヘ) 葛飾北斎 | (ホ) 妙喜庵待庵 |

〔Ⅲ〕 次の(A)～(C)の各史料に関する問1～問15について、(ア)～(ウ)の中から最も適当な語句を選び、その記号をマークしなさい。

(A) 天文癸卯秋八月二十五日丁酉、我が西村の①小浦に一大船有り、何れの国より②来れるかを知らず、船客百余人、其の形類せず、其の語通ぜず、見る者以て奇怪と為す。(中略)賈胡の長二人あり。一はフランシスコ牟良叔舎と曰ひ、一はキリシタダ喜利志多佐ミタ孟太と曰ふ。手に一物を携ふ。長さ二三尺、其のていた体為るや中は通り外は直くして、重きを以てしつ質と為す。(中略)時堯其の価の高くして及び難きを言はず、而ちカチン蛮種の二鉄炮を求め以て家珍と為す。
③

(『鉄炮記』)

問1 これは、臨濟宗の僧侶で、薩南学派の朱子学者でもある文之玄昌が、ヨーロッパの鉄砲が伝来した様子を記した史料の一節である。戦国時代に島津氏に招かれ、薩南学派の祖となった人物は誰か。

(ア) 桂庵玄樹 (イ) 万里集九 (ウ) 南村梅軒

問2 下線部①の「西村の小浦」は、鉄砲が伝来した種子島の南部にあたる。種子島が属した旧国はどこか。

(ア) 薩摩国 (イ) 日向国 (ウ) 大隅国

問3 下線部②の「何れの国より来れるかを知らず」について、日本に鉄砲を伝えたのはどこの国の人か。

(ア) イギリス (イ) ポルトガル (ウ) スペイン

問4 下線部③の「蛮種の二鉄炮を求め」について、領主である種子島時堯は、このときヨーロッパの鉄砲を2挺購入した。これらを模倣することにより、日本国内でも鉄砲が生産されたが、紀伊国にあった鉄砲の生産地はどこか。

(ア) 国友 (イ) 根来 (ウ) 堺

問5 鉄砲が種子島に伝来した6年後、イエズス会のフランシスコ・ザビエルが鹿児島に上陸し、キリスト教の布教を開始した。このイエズス会に長崎周辺の土地を寄進した大名は誰か。

- (ア) 大村純忠 (イ) 有馬晴信 (ウ) 大友義鎮

(B) 一 長崎表廻銅^{おもてかいどう およそ}、凡一年の定数四百万斤^{きん}より四百五十万斤^{まで}迄の間を以て、
④ 其限^{そのかぎり}とすべき事。(後略)

一 唐人方商売の法、凡一年の船数、口船、奥船合せて(⑥)艘、すべて
⑤ 銀高(⑦)貫目に限り、其内銅三百万斤を相渡すべき事。(後略)

一 阿蘭陀人商売の法、凡一年の船数貳艘、凡て銀高三千貫目限り、其内銅
③ 百五十万斤を渡すべき事。(後略)

正徳五年正月十一日

(『教令類纂』)

問6 この史料(法令)は、正徳5年(1715)に江戸幕府から出された海舶互市新例である。そのときの将軍は誰か。

- (ア) 徳川家治 (イ) 徳川家継 (ウ) 徳川家綱

問7 下線部④の「長崎表廻銅」について、長崎貿易で輸出に用いられる銅を産出した鉱山のうち、伊予国にあったものはどれか。

- (ア) 尾去沢 (イ) 別子 (ウ) 足尾

問8 下線部⑤の「唐人方」について、正徳5年当時の中国の王朝は何か。

- (ア) 明 (イ) 宋 (ウ) 清

問9 文中の(⑥)と(⑦)に入る語句の組合せとして、正しいものはどれか。

- (ア) ⑥拾 ⑦貳千 (イ) ⑥二拾 ⑦四千 (ウ) ⑥三拾 ⑦六千

問10 下線部⑧の「阿蘭陀人」が東南アジアの拠点とした都市はどこか。

- (ア) マカオ (イ) バタヴィア (ウ) マニラ

問11 この法令は、将軍の侍講(主君に仕えて学問を講義する者)である新井白石が中心となって出されたものである。白石が提案し、東山天皇の皇子直仁親王を祖とする宮家が宝永7年(1710)に創設されたが、それは何か。

- (ア) 閑院宮 (イ) 有栖川宮 (ウ) 八条宮

(C) イギリスは、日本に対し、敵国にては之無く、いはゞ付合も之無き他人に候故、今彼れ漂流人を憐れみ、仁義を名とし、態々送り来り候者を、何事も取りあい申さず、直に打払に相成候はゞ、日本は民を憐まざる不仁の国と存じ、若又万一其不仁不義を憤り候はゞ、日本近海にイギリス属島夥しく之有り、始終通行致し候得ば、後来海上の寇と相成候て、海運の邪魔とも罷成申すべく、たとへ右等の事之無く候共、御打払に相成候はゞ、理非も分り申さざる暴国と存じ、不義の国と申し触らし、礼義国の名を失ひ、是より如何なる患害、萌生仕り候やも計り難く、或は又ひたすらイギリスを恐る様に考え付けられ候はゞ、国内衰弱仕り候様にも推察せられ、恐れながら、国家の御武威を損ぜられ候様にも相成候はんやと、恐多くも考えられ候。

(『戊戌夢物語』)

問12 これは、天保9年(1838)に著された史料の一節である。その著者は誰か。

- (ア) 渡辺華山 (イ) 小関三英 (ウ) 高野長英

問13 この史料は、日本に来航する外国船への幕府の対応について批判している。「イギリス」はアメリカの間違いであるが、その外国船は何か。

- (ア) モリソン号 (イ) フェートン号 (ウ) ノルマントン号

問14 この史料と同じ天保9年には、水戸藩主の徳川斉昭が幕政の改革意見書「戊戌封事」をまとめた。斉昭が設立した水戸藩の藩校は何か。

- (ア) 弘道館 (イ) 明倫館 (ウ) 時習館

問15 この史料について述べた文として適当なものはどれか。

- (ア) 日本の近海にはイギリスが支配する島は少なく、イギリスの船もめったに航行しない。
- (イ) イギリスが日本の対応に怒れば、海上での敵となり、海運の妨げになる。
- (ウ) 日本人の漂流民を送り届けるために来航した外国船は、ただちに撃退すべきである。

〔Ⅳ〕 次の(A)～(E)各文の(1)～(10)について、最も適当な語句を(ア)～(ウ)の中から選び、その記号をマークしなさい。あわせて、各文の下線部「この地」の位置を、地図のa～oから選び、その記号もマークしなさい。なお、地図の一部は省略してある。

(A) この地は、古代から遣唐使船も寄港した港で、奈良時代に(1){(ア) 吉備 真備 (イ) 石上宅嗣 (ウ) 淡海三船}が著した『唐大和上東征伝』に鑑真の乗った船が天平勝宝5年(753)に流れ着いたと記された秋妻屋浦は、この地に近い海岸だとされている。

室町時代には、倭寇の拠点や遣明船の寄港地となり、明や東南アジアの諸国との貿易の拠点となった。そして、筑前の博多津、(2){(ア) 伊勢 (イ) 土佐 (ウ) 日向}の安濃津とともに、明との交流の主要な港として中国の書物に記された。江戸時代になって貿易の拠点が長崎へ移されると、次第に衰退していった。かつては真言宗の一乗院という大きな寺院があったが、明治の廃仏毀釈で破壊され、その遺物が残っている。

(B) 令和3年(2021)に縄文遺跡群がユネスコの世界文化遺産に登録されたが、この地で見つかった遺跡もそのひとつである。すでに、三河出身の(3){(ア) 菅江真澄 (イ) 平賀源内 (ウ) 鈴木牧之}が寛政8年(1796)に訪れており、この地で出土したという土器や土偶のスケッチを著書の『^{すまかのやま}栖家能山』に描いている。本格的な遺跡の調査は平成4年(1992)から始まり、2年後に遺跡保存が決定した。紀元前3000年から2200年ごろの竪穴住居跡や掘立柱建物跡が見つかっており、大規模な定住集落であったことがうかがえる。

縄文時代に作られた土偶は人間の姿をかたどっており、妊娠した女性の姿で意図的に破壊して投棄されたと思われるものが多数見つかっている。それらの土偶の中で、長野県の(4){(ア) 亀ヶ岡 (イ) 郷原 (ウ) 棚畑}遺跡の土偶は完形のままで出土し、「縄文のビーナス」の愛称が付けられて国宝に指定された。

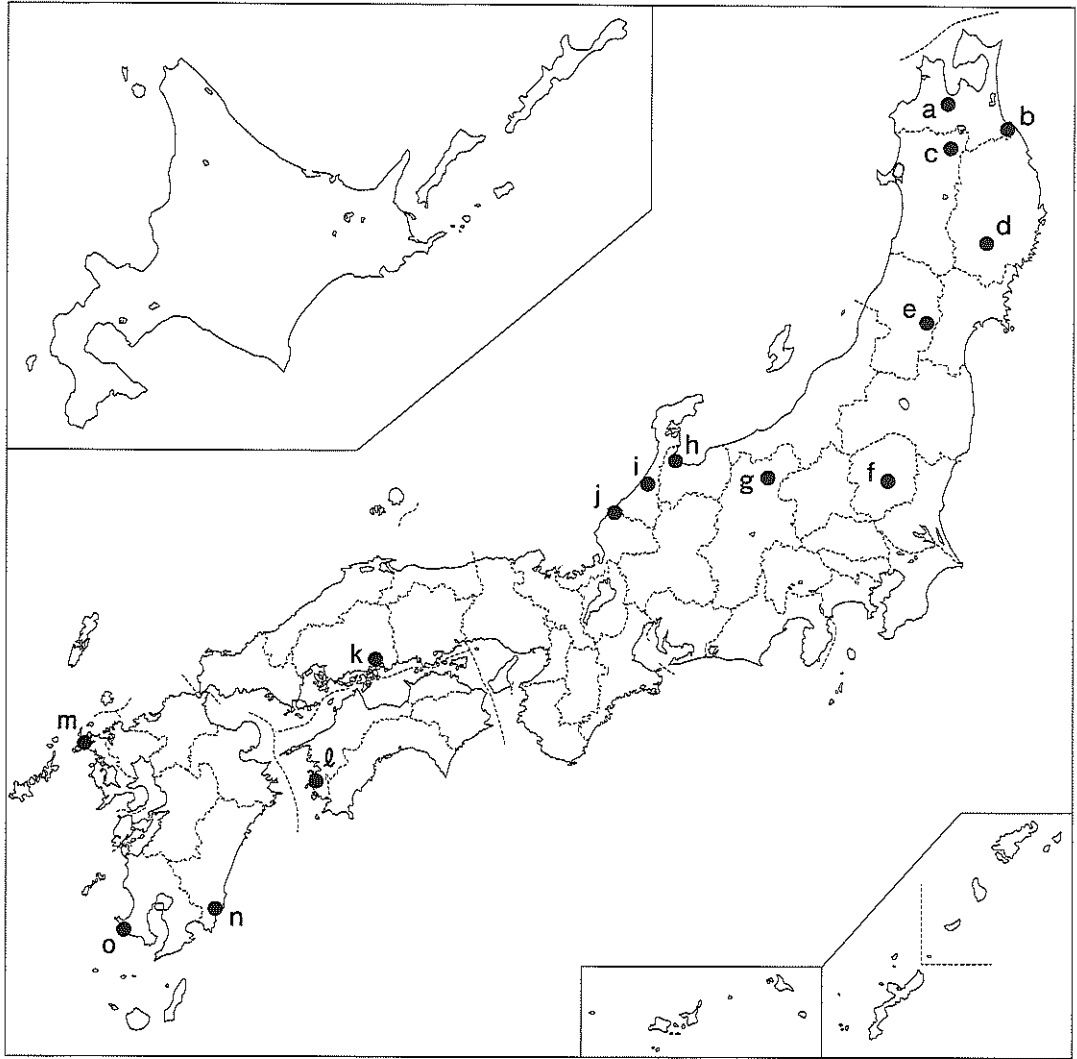
(C) 慶長19年(1614)、幕府から仙台藩主伊達政宗の子、秀宗に10万石が与えられ、翌年この地に入って以来、幕末まで伊達氏が支配した。そのため、民俗芸能の鹿踊りなど東北地方の文化がこの地に伝わっている。

幕末の藩主伊達宗城^{ひねなり}は、殖産興業に力を入れ、軍備などで西欧化を推し進めた。また、幕政に参加し、薩摩の島津久光らと孝明天皇の妹和宮を將軍徳川(5) {ア) 家定 (イ) 家茂 (ウ) 家慶}に降嫁させる公武合体を推進した。王政復古後は議定となり、さらに外国官知事を歴任するなど、外交交渉で活躍した。明治4年(1871)には全権大使として、(6) {ア) 樺太・千島交換条約 (イ) 日清修好条規 (ウ) 日朝修好条規}を締結した。

(D) この地には天台宗の寺院があり、最澄の弟子で『(7)』{ア) 三教指帰 (イ) 顕戒論 (ウ) 入唐求法巡礼行記}の著者である円仁が開いたとされている。円仁の死後、遺骨の一部がこの地に埋葬されたという伝承があり、今も周辺地域では、死者の供養のためこの寺院に卒塔婆や石碑を建てる習俗がある。長い参道を上って、岩場に貼りつくように建つ諸堂を参拝して行く様子を、この地を訪れた松尾芭蕉が、「岸をめぐり岩を這^{はい}て仏閣を拝し、佳景^{かけいじやくまく}寂寞として心すみ行くのみおぼゆ」として、蟬の句とともに『(8)』{ア) 笈の小文 (イ) 奥の細道 (ウ) 野ざらし紀行}に記している。

(E) 本願寺の門主となった蓮如は、御文とよばれる平易な文書で布教活動を行った。それに対して、延暦寺の僧徒が本願寺門徒を襲撃したため、蓮如は文明3年(1471)に近畿を離れ、この地に道場を設立して布教活動を行った。この道場は、三方を湖に囲まれた地形に建てられていた。しかし、次第に門徒の国人や農民と守護が対立するようになったため、蓮如はこの地を去り、文明10年(1478)に、(9) {ア) 山科 (イ) 堅田 (ウ) 大坂}本願寺の造営を開始した。その後、長享2年(1488)に加賀の門徒たちが守護の富樫氏を倒し、天正8年(1580)に織田信長配下の(10) {ア) 池田恒興 (イ) 丹羽長秀 (ウ) 柴田勝家}に滅ぼされるまで加賀の国を支配した。

《地図》



(以上)